

事務事業評価シート

評価対象年度 平成 19 年度

【事務事業の基本的事項】

事 務 事 業 名	潟前山森林公園管理運営費				
担 当 課 係 名	農 林 課		林 務 係	作成者	田口みゆ子
総 合 計 画 で の 位 置 づ け	施策の大綱	安心・安全で潤いのある生活環境			総合計画の ページ
	基本計画	公園や緑地の整備			
	主要施策	森林公園の管理と利用促進			81
予 算 費 目	一般 会計	6 款 農業費	2 項 林業費	3 目 森林公園管理費	
事 業 期 間	平成 19 年度 ~ 平成 年度		新規 / 継続の区分		
性 質 区 分	☐ 市民サービス ☐ 公共事業 ☒ 施設維持管理 ☐ 補助金 ☐ 内部管理				
根 拠 法 令 等	仙北市条例				
事 務 区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務				
運 営 方 法	☐ 直 営 ☒ 直営（一部民間委託） ☐ 民間委託(全部) ☐ 補 助				

【事務事業の実施内容】

事業の対象 (誰のため・何を)	広く県内外の一般客、地域住民の利用に供す
事業の目的・意図 (どういう状態にしたいのか)	林間広場施設エリア内の活用、安全管理に努める
事業の内容 (どのような業務、活動を行うのか)	広く県内外の類似施設の利用状況や需要動向等を踏まえる

【事務事業の推移】

(単位：千円)

	項 目		単位	18年度実績	19年度実績	年度実績
効果	活動指標	開園日数	日	197	197	
		年間利用者	人	2,427	2,111	
	成果指標	施設使用料	千円	4,985	4,489	
投下コスト	項 目		総事業費	18年度決算額	19年度決算額	年度決算額
	事業費(人件費を除く)(A)			10,869	11,243	
	財源内訳	国庫支出金				
		県支出金				
		地方債				
		その他				
		一般財源		10,869	11,243	
	人件費(B)		—	2,356	2,421	
		職員数	—	0.3	0.3	
		職員平均人件費	—	7,853	8,071	
	(A) + (B) 投下コスト		—	13,225	13,664	
単位コスト	活動指標1単位当たりコスト(円)		—	67,132	69,360	
			—	5,449	6,473	
	市民1人当たりのコスト(円)		—	415	435	

【事務事業の今までの成果】

田沢湖と駒ヶ岳を同時に眺める絶好の位置ではあるが、更なる入り込み客の増加が見込める。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	

【一次評価】

判 定	事 業 の 方 向 性		判 定 に 至 っ た 理 由
B	A	現状のまま継続（実施）	利用客が減少傾向にある
	B	見直しの上で継続（実施）	
	C	大幅な見直しの上で継続（実施）	
	D	休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	

一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）

樹種の表示や野鳥の表示を行うなど、公園内での楽しみ方をPRして、利用者の増加を図りたい。

【二次評価】

判 定	判 定 に 至 っ た 理 由
B	田沢湖と駒ヶ岳を同時に眺めるなど立地条件には恵まれている施設であるので、今後は施設のPRを積極的に行い、利用者の増加を図る必要があると考える。

一次評価診断図

